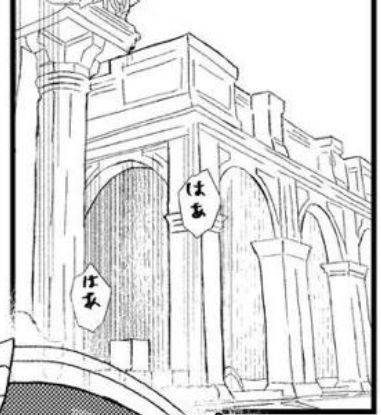




わたしの

グレイたん♡





そんな
隅っこで...

ヒアンシー...

すごい
汗です

すぐに
治療しますね

いや
大丈夫
だから...



力に
なります!

はんにゃ
涙!

グレーたんが
元気に
なるまで



無理しちゃ
ダメです

ギョ...



きやあっ!?

じゃあ
チンポの
治療を



仕方ないじゃん
ルトロは
丹恒がいるし

もう
限界
なんだよ



なに
でしてる
んですか

なんでも
するって
言っただろ!?

かあああ

言って
ませんっ



わかりました



お願いだ
ヒアンシー







うおおおっ

おっばい!
おっばい!

声が
大きいです…!

あれから数日…
グレイさんは
毎日のように
「治療」を
求めています

うおおおっ

やあっ♡

がぶ♡



日が経つにつれ
要求は
どんどん
えっちになっ
て
いきました…

わたしの
挟んで
あげるの
は
むずかしいです…

ふん♡

びゅん♡
びゅん♡

ふん♡



一生懸命な
ヒアンシーが
かわいいから
大丈夫

むに♡

もう…っ!

グレイさんの
ために
できることは
してあげました

フー♡

フー♡

ニク

それに…

わたしは治療が
楽しくなっ
ていました

すり
すり

ベクッ

ぷにぷにですね
イカルの
お腹みたいです♪

うぐっ

さわっ

触って
あげるたび
ぴくって
跳ねる体

あり♡

すり♡

ヒアミーの
足っ
タイツっ

気持ち
よさそうな声

すり

射精るっっ

ビュル
ルッ

どろろ♡

ぐに♡

ぐに♡

だれも知らない
グレイたんの姿…

ヒアンシーっ
挿れたい

挿れたいっ

だめ…
だめですよ

これ…
グレイたんのが
こすれてっ…

むちっ…♡

びっ

あくまで
治療なんです
から…

まるで
えっちしてる
みたい…

だめったら
♡

おき♡
おき♡

なんでだよお

えっちごっで
がまんして
ください



この表情を
知ってるのは
わたしだけ…







だれにも
渡したく
なくて♡

え



ちゅっ♡

ちゅ♡

わっ



すり♡

すり♡

すり♡



んっ!?











グレイたんが
すっごく
かわいかった
の♡

なんで…っ！



はい
ストップです♡

えっ…!?



ふふ…♡
いじわるしすぎ
ちゃったかも
しれせんね♡



ガバ

ぎゃっ



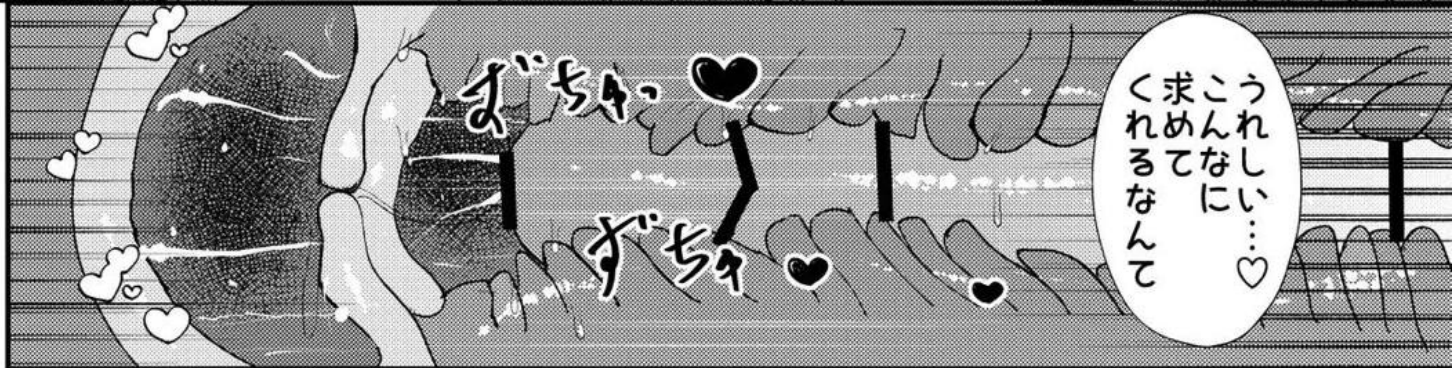
でも
いいです♡

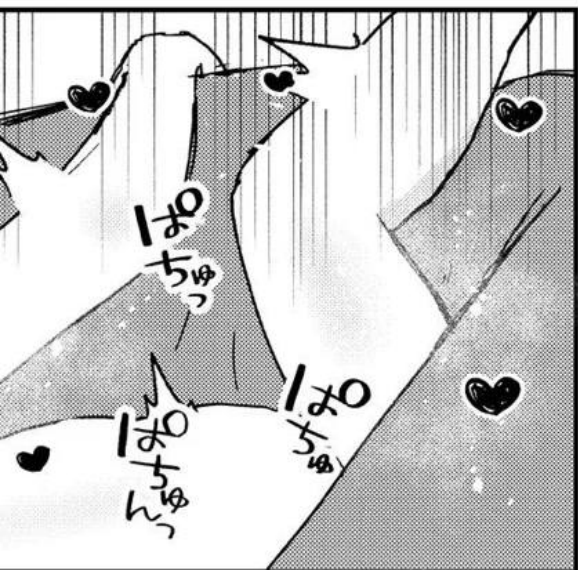
他の事なんか
ぜろんぶ
わすれて

わたしだけの
グレイたん♡
なっただけに♡

きゅん♡

とろろ…♡







びゆくびゆく
〜〜〜つっく
♡♡

ふんふん

きん

きん

ドッ



たまたまの
奥にあるのも
ぜんぶ
出してくださいね♡

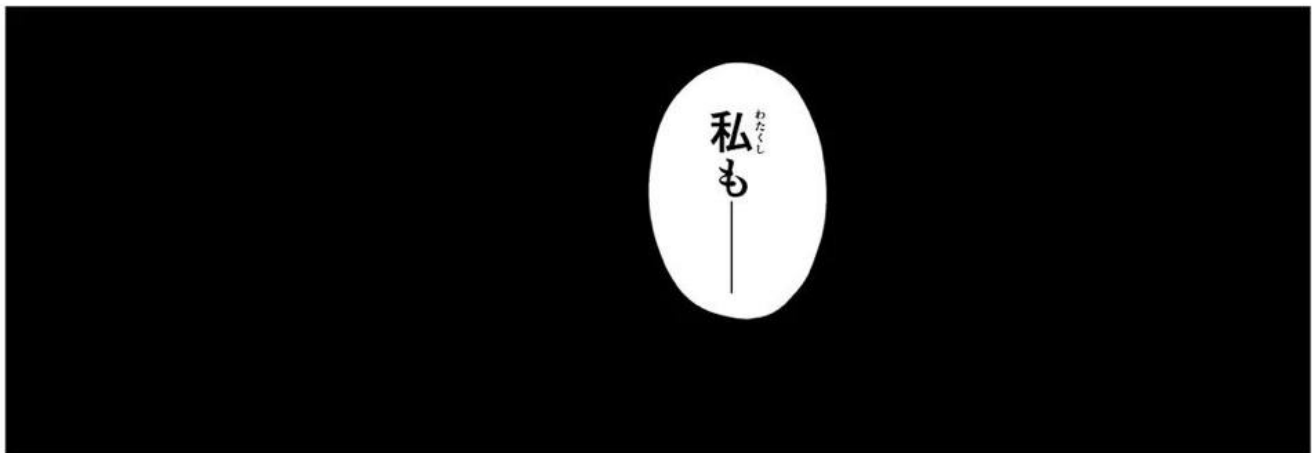
ちゅ♡

ちゅ♡

んちゅ♡

グレートン...

だいすき♡



つづく...?

わたしのグレーたん

発行日：2025年12月30日

発行者：山辺製菓

著者：怨面狐

連絡先：ideaagape810@gmail.com

twitter：@SOUDAN_YMB

印刷会社：(株)日光企画

無断転載・複製・複写を禁じます。
また、ネットオークションやフリマアプリ等への
出品はご遠慮ください。

あとがき

この本を手にとっていただきありがとうございます。
今回は少しでも重めなヒアンシー本でした。
ヒアンシーは優しくて芯も強い女の子なので、
こんなことはしません…
でも、優しい子が自我を最優先することでしか
得られない栄養があると思うんです。

話の流れはいつも通りですが、
ページ数の関係で少し早足になってしまいました。
描くの遅すぎてまた締切ギリギリです。
それ以外も反省すべき点がありすぎますが、精一杯やりました。

次は今回よりもシンプルな本にしたいです。
(毎回言ってる気がする

怨面狐

山辺製菓